

@ c o s m e ブランドコミュニティサービス 利用規約

第1条（目的）

本規約は、株式会社アイスタイル（以下「当社」といいます。）が提供するサービス「@ c o s m e ブランドコミュニティサービス」（以下「本サービス」といいます。）に関して、第2条に定めるところにより当社が契約した利用者と、当社との間における権利義務関係を定めることを目的とします。

第2条（用語の定義）

本規約において使用する語句の定義は、次に掲げる通りとします。

- (1) 「申込み者」とは、商品の製造または販売をおこなうメーカーで、本サービスの利用に伴う申込み手続きを行った、又は行おうとする当事者をいいます。
- (2) 「利用者」とは、本規約及び「@ c o s m e Brand Community サービス資料」（以下「サービス資料」といいます。）に同意の上、第3条に定める手続きにより当社と契約を締結した当事者をいいます。
- (3) 「ブランド」とは、当社が運営するWebサイト「@ c o s m e」上で当社が定める商品の分類をいいます。
- (4) 「ブランドID」とは、ブランド別商品一覧ページごとに当社が定めるID番号をいい、本サービスはブランドIDごとにアカウント及びパスワードを発行します。
- (5) 「申込み締め日」とは、申込み者がサービス利用開始を希望する月の前月10日（土・日・祝日の場合は翌営業日）をいい、申込み締め日以降の申込みに関しては翌月の扱いとします。

第3条（サービス利用の申込み及び契約の成立）

本サービスの利用を希望する場合には、本規約及びサービス資料に同意の上、サービス資料にて当社が指定する方法により申込みを行うものとします。

2. 当社は、前項の申込み内容を審査し、これを承諾した場合に当社との間で本サービス利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立します。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合には、申込みを承諾しないことがあります。
 - (1) 本サービスの提供、及び保守運用が困難であると当社が判断した場合
 - (2) 申込み者が、過去に利用料等の支払いを怠り、又は怠る恐れがある場合
 - (3) 申込み者が、第8条（禁止事項）に該当する恐れがある場合
 - (4) 本サービス申込みの書類等に虚偽の事実を記入又は入力した場合
 - (5) 前項のほか、当社の業務遂行上支障があると当社が合理的に判断した場合
3. 当社は、前項の審査の結果、申込みを承諾しない場合には、その旨を申込み時に指定された電子メールアドレス宛に通知するものとします。
4. 当社は、利用契約成立後、ブランドIDのアカウント及びパスワードを発行し、申込み時に指定された電子メールアドレス宛に通知します。
5. 第2項乃至第4項の定めに基づく当社から申込み者への通知は、申込み者の電子メールアドレスを管理するメールサーバーに到達したことをもって完了したものとみなし、申込み者の端末への電子メールの到着について当社は責任を負いません。
6. 利用者はアカウント毎の管理責任者を設定し、その氏名及び連絡先等を当社の指定する方法にて当社に通知するものとし、利用者は、管理責任者に当該アカウント及びパスワードの管理を行わせるものとします。

7. 利用者による利用契約の取り消しは、申込み締め日を可能期限とし、当社指定の方法で行うものとします。

第4条（利用目的）

本サービスの利用は、申込みブランドの認知拡大、理解促進、キャンペーン及びその他ブランドに関する告知等ブランドに関する情報の提供を目的とします。

第5条（利用料）

本サービスの利用起算月は申込み締め日の翌月1日からとします。

2. 当社は利用者に対し、アカウントおよびパスワードの発行手数料（以下「初期設定料」といいます。）、利用契約期間中の月額利用料（以下「利用料」といいます。）を請求できるものとします。初期設定料と利用料の金額はサービス資料にて定めるとおりとします。
3. 利用者は、初期設定料及び利用料を当社が指定する日までに別途当社が指定する方法で当社に対し支払うものとします。

第6条（利用契約期間）

本サービスの最低利用契約期間は、前条に定める利用起算日より1年間とします。ただし、期間満了月の10日（土・日・祝日の場合は翌営業日）までに、利用者から当社に利用契約の解除に関する通知がない限り、自動的に3ヶ月間更新されるものとし、その後も同様とします。

2. 利用者は、利用契約期間を残して利用を中止した場合でも、当社に対し残りの利用期間分の利用料を支払うものとします。

第7条（規約及びサービス資料の改定）

当社は、利用者の事前の承諾を得ることなく本規約及びサービス資料を改定する場合があります。本規約及びサービス資料の改定にあたっては、当社はその内容を当社ホームページへの掲載又はその他当社が適当と認める方法により通知するものとします。

2. 改定後の本規約及びサービス資料は、前項の掲載又は通知した時点で変更後の規約及びサービス資料が適用されるものとし、当社と利用者との間のすべての関係に適用されるものとします。

第8条（禁止事項）

利用者は、本サービス利用にあたって次の各号に該当する事項（以下「禁止事項」といいます。）を行うことはできません。当社は利用者が禁止事項を行ったことを発見した場合には、利用者へ通知することなく当該利用者のサービス又はその一部を停止又は削除できるものとします。

- (1) 本サービス若しくはその一部を当社の承諾無く第三者に販売又は提供する行為
- (2) アカウント及びパスワードを不正に利用する行為
- (3) 第三者、及び当社に損失若しくは損害を与える又はその恐れのある行為
- (4) 第三者に正当な著作権、商標権等の知的財産権が帰属する著作物等の無断複製若しくは使用又はその恐れのある行為
- (5) 法令で許認可を義務付けられているものについて必要な許認可なしで利用する行為
- (6) 第三者又は当社に対する誹謗、中傷、名誉若しくは信用を毀損する、又はその恐れのある行為
- (7) わいせつ等公序良俗に反する、又はその恐れのある行為
- (8) 日本国法に抵触、違反又はその恐れのある行為

- (9) 本規約及びサービス資料の定めに違反又はその恐れのある行為
- (10) 第4条の利用目的を逸脱する行為
- (11) その他、当社が不適切と判断する行為

第9条（本サービスの停止）

当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合には、本サービスの提供を停止することができます。

- (1) サービス契約上の債務の支払いを怠った場合
- (2) 利用申込みに当たって虚偽の事実を記載したことが明らかになった場合
- (3) 利用者が禁止事項を行った、又は抵触した場合
- (4) その他当社が利用者として不適切と合理的に判断した場合

第10条（本サービスの廃止）

当社は、当社の都合により本サービスを廃止することができるものとします。

- 2. 当社は、本サービスを廃止する場合には、利用者に対しあらかじめ書面により、その旨を通知するものとします。ただし、緊急を要する場合はこの限りではありません。

第11条（契約の解除）

当社及び利用者は、下記の事由が生じた場合には、催告無しに利用契約を解除することができるものとします。

- (1) 本規約上の条項を遵守しなかった場合
 - (2) 破産、民事再生手続きの開始若しくは会社更生法手続きの開始の申し立てがあった場合又は清算に入った場合
 - (3) 支払いの停止又は手形交換所の取引停止処分があった場合
 - (4) 仮差押、差押え又は競売の申立があった場合
 - (5) 租税公課を滞納し催促を受け、又は保全差押を受けた場合
- 2. 前項の場合において、利用契約が解除された場合には、解除された相手方は、利用契約に基づく債務についての期限の利益を失い、直ちに支払わなければならないものとします。

第12条（届出義務）

利用者は、住所、名称及び代表者等申込み内容に変更があった場合には、速やかに当社に届け出るものとします。

- 2. 利用者が、当社に前項の届出を怠ったために当社の通知又は納付された書類が延着し、又は送付されなかった場合には、当該通知又は納付された書類は、通常到達すべき時に到達したものとみなします。

第13条（アカウントの管理）

利用者は、当社が付与したアカウント及びパスワードを、自己の管理のもとに厳重に管理するものとし、これらの不正使用により当社あるいは第三者に損害を与えることのないように万全の措置を講じるものとします。

- 2. 利用者は、当社の承諾なくアカウントを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、名義変更、売買及び質入等の行為を一切行ってはならないものとします。
- 3. 利用者によるアカウント及びパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による

損害の責任は利用者が負うものとし、当社は一切責任を負わないものとしします。

4. アカウントが盗用され、第三者の使用等により本サービスが停止又は本サービスで提供するシステムが毀損した場合、利用者は当社に対し損害賠償責任を負うものとしします。
5. 利用者は、アカウントの盗難があった場合、アカウント及びパスワードの失念があった場合、又はアカウント及びパスワードが第三者に利用者の承諾無く使用されていることが判明した場合には、直ちに当社にその旨を連絡するとともに、当社からの指示がある場合にはこれに従うものとしします。

第14条（管理ページの利用）

当社は、利用者にアカウント及びパスワードを付与することにより管理ページへのアクセス権限を付与するものとしします。

2. 管理ページへのアクセス権限は、当社が管理するサーバー上において、サービス利用者のデータ閲覧を認める非独占的な権限としします。
3. 利用者は、管理ページのソフトウェアが一般的なウェブブラウザ等のツールを使って利用するものであり、当社が利用のためのソフトウェア等を提供するものではないことをあらかじめ確認するものとしします。
4. 当社が必要と判断した場合には、利用者に告知することなく、いつでも管理ページの内容を変更することができるものとしします。

第15条（知的財産権）

利用者により本サービス上に蓄積された文章及び画像の著作権及び商標権等の知的財産権は原則として利用者に帰属します。ただし、利用者が蓄積した文章に対するコメント等第三者が蓄積した文章は、当社に知的財産権が帰属します（当社は、事前に第三者の同意を得ているものとしします）。

2. 利用者により本サービス上に蓄積された文章及び画像のうち、当社の社名、サービス名又は当社が提供サービスに係る文言又は画像が含まれる場合には、利用契約期間中であると利用契約終了後であるにもかかわらず、全体又は一部を複製、複製、翻訳、転載又は転送すること等は、その形態を問わず禁じます。ただし、事前に当社の許可を得た場合はこの限りではありません。

第16条（損害賠償）

当社の責に帰すべき事由により利用者が本サービスを全く利用できない状態（以下「利用不能」といいます。）に陥った場合には、当社は、本規約で特に定めている場合を除き、本サービスを利用できないことを当社が知った時刻から起算して、連続して24時間以上本サービスが利用できなかった場合に限り、利用者からの請求により、当社は、利用不能となった期間を1ヶ月を30日として日割計算した本サービスの利用料を上限として賠償請求に応じます。ただし、利用者が当該請求をし得ることとなった日から3ヶ月を経過する日までに当該請求をしなかった場合は、利用者はその権利を失うものとしします。

2. 利用者による本サービスへの接続、本サービスへの文章及び画像の蓄積等本サービスに利用行為に起因して生じたクレーム及び請求については、利用者の費用と責任でこれを解決するものとし、当社又は第三者に損害を与えた場合には、これを賠償するものとしします。
3. 当社及び利用者は、本規約の定め違反したことにより相手方に損害を与えた場合には、利用契約期間中であると利用契約解除後であるにもかかわらず、相手方に当該損害を賠償するものとしします。

第17条（保証の否認）

当社は、利用者及びその他の第三者に対して、以下の事項を保証するものではなく、利用者はこれを了承する。

- (1) 「@cosme」におけるクチコミの内容の正確性、妥当性その他クチコミの内容に関する一切の事項。
 - (2) 「@cosme」におけるランキングの評価の正確性、妥当性その他ランキングに関する一切の事項。
2. 当社は、「@cosme」においてのクチコミの掲載可否、ランキングの設計、ランキングの除外基準の設定及びこれに基づくランキングからの除外、その他「@cosme」を始めとする当社が運営する全てのWebサイトの内容について一切の裁量を有するものであり、その判断の理由を開示する義務を負わず、いかなる場合も、これについて利用者は異議を唱えることはできないものとする。

第18条（反社会的勢力の排除）

当社及び利用者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下、これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約する。

- (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 当社及び利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれにも該当する行為を行わないことを確約する。
- (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
3. 当社又は利用者が、暴力団員等若しくは第1項各号のいずれかに該当し、若しくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、又は第1項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、相手方に対して何らの催告をすることなく本契約を解除することができる。
4. 当社及び利用者は、前項により本契約を解除した場合には、相手方に損害が生じたとしてもこれを一切賠償する責任はないことを確認し、これを了承する。

第19条（免責）

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合により本規約上の義務を履行できない場合には、本サービスすべて、またはその一部を中止できるものとし、その責を免れるものとします。

- （1）当社が提供するシステムの保守上、又は工事上やむを得ない事由がある場合
 - （2）当社が提供する設備の故障等やむを得ない事由がある場合
 - （3）第1種電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止することにより、本サービスの提供を行うことが困難になった場合
 - （4）天災地変、火災、騒乱等の不可抗力、またはその他当社の責に帰すことのできない事由がある場合
2. 当社は、売上の増加等、本サービスの利用による効果について保証するものではありません。
 3. 当社は、本サービス上に蓄積された文章及び画像広告が当社の掲載基準に反しないかどうかの判断を行うことがあります。これをもって当社が法令違反及び権利侵害等がないことを保証するものではありません。
 4. 当社は、本規約で特に認める場合を除き、初期設定料と利用料の支払義務の免除や返金には応じないものとし、利用者が本サービスの利用に関して被った損害については、その原因の如何によらず、いかなる賠償の責任も負わないものとします。
 5. 利用者による本サービスの利用に関連して、第三者から損害賠償請求された場合、又は第三者との間で何らかの問題が生じた場合には、利用者は責任をもって当該第三者と対応するものとし、その原因の如何によらず、当社はいかなる賠償の責任も負わないものとします。

第20条（専属的合意管轄裁判所）

本サービスに関連して、当社及び利用者間で紛争が生じた場合には、東京都地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

第21条（協議解決）

本規約の解釈に疑義が生じた場合、または本規約に定めのない事項については、利用者、及び当社は誠意をもって協議し解決するものとする。

株式会社アイスタイル
2009年7月28日制定
2011年8月31日改定